

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日

上場会社名 株式会社エー・ピーカンパニー 上場取引所 東
 コード番号 3175 URL <http://www.apcompany.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 杉谷 仁司 (TEL) 03-6435-8440
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,876	1.2	△83	—	△197	—	△136	—
2019年3月期第2四半期	11,734	△7.9	△332	—	△228	—	△244	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △132百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 △234百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△18.88	—
2019年3月期第2四半期	△33.88	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,916	1,283	12.2
2019年3月期	10,651	1,408	12.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,205百万円 2019年3月期 1,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	△0.3	300	—	300	—	100	—	13.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 1社(社名) 北京健農飲食管理有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,427,850株	2019年3月期	7,427,850株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	225,206株	2019年3月期	225,206株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,202,644株	2019年3月期2Q	7,202,665株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実勢の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に景気の弱さが続いているものの、雇用・所得環境が引き続き改善傾向にあり、緩やかな景気回復が続いております。一方で、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響により、依然として不安定な状況にあります。

外食産業におきましては、10月の消費税率の引き上げもあり、景気の先行き不透明感から消費者マインドが停滞、加えて災害や天候不順も影響し、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループにおきましては消費環境の変化に対応し、付加価値の高い商品の開発や販売におけるサービスのさらなる強化に取り組んでおります。「食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、既存ブランドの再構築及び新ブランド店舗の開発を基軸に、優秀な人材の確保及び教育、生産地の開拓及び生産者との継続的な深い関わりによる商品力の強化など、事業モデルの強化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,876百万円（前年同期比1.2%増）、営業損失は83百万円（前年同期は営業損失332百万円）、経常損失は197百万円（前年同期は経常損失228百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は136百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失244百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①生産流通事業

生産流通事業では、「生販直結モデル」の一部として、地鶏、鮮魚、青果物などの生産及び流通事業を行っております。このため、食産業全般において、台風などの天候不順の影響で、仕入価格の不安定化が事業課題になっておりますが、当社グループにおいては主要食材を当社グループ会社や安定した契約農家などから調達を行うことが事業の安定化につながり強みとなっております。

ただし直近では、「塚田農場」ブランド店舗の店舗数及び売上高が減少した一方で、新ブランドの流通量の増加があったことにより、地鶏の生産量や野菜の流通量は横ばいとなっております。また集中購買により原価率低減や作業効率化により、セグメント利益が増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,564百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント利益は81百万円（前年同期比368.9%増）となりました。

②販売事業

販売事業では、「生販直結モデル」の一部として、外食店舗を運営しております。

当第2四半期における国内の外食店舗数が7店舗減少し当第2四半期末時点で182店舗となったものの、人的リソースの配置を効率的に行うことで、既存店の売上が堅調に推移したことに加え、経営統合を含む新たな店舗の売上が増嵩したことから、微増となりました。

セグメント利益については、販売費用や採用費用を中心にコストコントロールを行い、収益体質の改善を図っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,350百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント損失は164百万円（前年同期はセグメント損失330百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ734百万円減少し、9,916百万円となりました。これは主に法人税の支払等による現金及び預金並びに売掛金の減少435百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,283百万円(前連結会計年度比125百万円の減少)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失136百万円によるものです。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は12.2%(前連結会計年度比0.4ポイント減)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失136百万円により自己資本が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,161,737	1,957,822
売掛金	960,258	729,077
たな卸資産	620,659	593,252
その他	438,665	372,675
貸倒引当金	△5,784	△4,702
流動資産合計	4,175,536	3,648,125
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,142,750	6,563,554
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,121,603	△3,582,384
建物及び構築物(純額)	3,021,147	2,981,169
工具、器具及び備品	2,581,998	2,329,520
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,164,714	△1,953,928
工具、器具及び備品(純額)	417,284	375,591
建設仮勘定	162,967	91,324
その他	525,907	605,360
減価償却累計額及び減損損失累計額	△338,377	△366,133
その他(純額)	187,530	239,226
有形固定資産合計	3,788,929	3,687,313
無形固定資産		
のれん	304,757	266,618
ソフトウェア	24,372	23,097
その他	4,578	3,584
無形固定資産合計	333,708	293,300
投資その他の資産		
投資有価証券	152,748	155,932
敷金及び保証金	1,883,084	1,856,635
長期貸付金	12,448	1,744
長期前払費用	228,217	194,212
繰延税金資産	63,393	62,602
その他	18,613	21,900
貸倒引当金	△5,304	△5,304
投資その他の資産合計	2,353,201	2,287,723
固定資産合計	6,475,839	6,268,337
資産合計	10,651,375	9,916,462

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	893,196	702,885
短期借入金	400,000	400,000
1年内償還予定の社債	50,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,946,304	842,228
未払金	329,565	204,101
未払費用	1,189,792	881,165
関係会社整理損失引当金	214,690	—
未払法人税等	66,576	61,879
未払消費税等	66,695	109,593
その他	186,539	159,722
流動負債合計	5,343,361	3,381,576
固定負債		
社債	85,000	30,000
長期借入金	3,492,367	4,836,777
繰延税金負債	17,302	16,241
関係会社整理損失引当金	48,500	18,822
その他	256,446	349,724
固定負債合計	3,899,617	5,251,566
負債合計	9,242,978	8,633,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,517	495,517
資本剰余金	475,517	475,517
利益剰余金	809,040	673,028
自己株式	△374,853	△374,853
株主資本合計	1,405,222	1,269,210
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△65,980	△63,581
その他の包括利益累計額合計	△65,980	△63,581
新株予約権	7,724	7,724
非支配株主持分	61,431	69,966
純資産合計	1,408,397	1,283,319
負債純資産合計	10,651,375	9,916,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	11,734,934	11,876,775
売上原価	3,826,622	3,859,575
売上総利益	7,908,312	8,017,200
販売費及び一般管理費	8,240,414	8,100,320
営業損失(△)	△332,101	△83,120
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,053	935
持分法による投資利益	3,644	3,184
為替差益	2,061	—
補助金収入	35,273	—
協賛金収入	92,415	23,531
その他	20,360	26,851
営業外収益合計	156,809	54,502
営業外費用		
期限前弁済手数料	—	19,457
支払利息	25,319	23,939
解約違約金	10,843	—
為替差損	—	23,009
シンジケートローン手数料	—	90,000
その他	17,152	12,773
営業外費用合計	53,316	169,181
経常損失(△)	△228,608	△197,798
特別利益		
固定資産売却益	11,957	13,784
関係会社株式売却益	—	81,406
その他	2,806	—
特別利益合計	14,763	95,191
特別損失		
固定資産除却損	7,997	15,013
減損損失	42,598	—
その他	—	51
特別損失合計	50,595	15,065
税金等調整前四半期純損失(△)	△264,440	△117,672
法人税、住民税及び事業税	△4,008	15,965
法人税等調整額	△1,433	790
法人税等合計	△5,442	16,756
四半期純損失(△)	△258,998	△134,429
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,993	1,582
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△244,005	△136,011

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△258,998	△134,429
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	24,551	2,398
その他の包括利益合計	24,551	2,398
四半期包括利益	△234,447	△132,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218,828	△133,612
非支配株主に係る四半期包括利益	△15,618	1,582

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△264,440	△117,672
減価償却費	377,240	271,330
長期前払費用償却額	48,786	38,714
減損損失	42,598	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	△3,959	1,176
支払利息	25,319	23,939
持分法による投資損益(△は益)	△3,644	△3,184
シンジケートローン手数料	—	90,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	△1,082
売上債権の増減額(△は増加)	105,555	214,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	34,088	24,891
仕入債務の増減額(△は減少)	△114,628	△166,155
未払金の増減額(△は減少)	△32,311	△149,593
未払費用の増減額(△は減少)	△56,136	△281,087
未払消費税等の増減額(△は減少)	△72,973	46,143
その他	△66,222	3,898
小計	19,221	△4,592
利息及び配当金の受取額	3,053	935
利息の支払額	△25,747	△22,737
法人税等の支払額	△136,688	△15,017
営業活動によるキャッシュ・フロー	△140,161	△41,412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800	△3,695
定期預金の払戻による収入	6,000	358
有形固定資産の取得による支出	△292,604	△203,447
有形固定資産の売却による収入	24,869	11,913
無形固定資産の取得による支出	△6,404	△1,612
長期前払費用の取得による支出	△80,446	△15,334
敷金及び保証金の差入による支出	△47,502	△21,137
敷金及び保証金の回収による収入	56,305	30,211
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△135,536
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	80,390
その他	1,798	4,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338,783	△253,396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	40,000	400,000
短期借入金の返済による支出	—	△400,000
長期借入れによる収入	700,000	4,793,300
長期借入金の返済による支出	△1,162,741	△4,552,966
社債の償還による支出	△46,500	△85,000
セール・アンド・リースバックによる収入	—	63,104
シンジケートローン手数料の支払額	—	△90,000
その他	△9,900	△28,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479,141	99,960
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,172	△9,067
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△921,914	△203,915
現金及び現金同等物の期首残高	3,244,765	2,161,737
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,322,851	1,957,822

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結財務諸 表計上額 (注)2
	生産流通事業	販売事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	594,068	11,140,866	11,734,934	—	11,734,934
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,029,730	3,580	1,033,310	△1,033,310	—
計	1,623,798	11,144,447	12,768,245	△1,033,310	11,734,934
セグメント利益又は損失(△)	17,419	△330,600	△313,181	△18,919	△332,101

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結上ののれんの償却額△9,981千円及びたな卸資産の調整額等△8,938千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「販売事業」セグメントにおいて、閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった店舗について、減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において、42,598千円であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結財務諸 表計上額 (注)2
	生産流通事業	販売事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	535,879	11,344,896	11,880,775	△4,000	11,876,775
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,028,716	6,060	1,034,776	△1,034,776	—
計	1,564,596	11,350,956	12,915,552	△1,038,776	11,876,775
セグメント利益又は損失(△)	81,677	△164,147	△82,469	△650	△83,120

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、たな卸資産の調整額等△650千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。